

鳥高 学習・進路情報



第 14 号

栃木県立鳥山高等学校
那須烏山市中央3-9-8
電話 0287 (83) 2075

「合格」を支える基礎学力の 重要性を改めて見直そう

今春の卒業生の延べ合格者数は、国公立大学が十七名、私立大学は五十四名、短大一名。専門学校は四十名、就職では民間二十名、公務員四名だった。

近年、大学進学では年内入試（総合型・学校推薦型）が注目されているが、それらの入試方式でも当然「基礎学力」の有無が大きく合否に関わっている。高校での成績は書類選考の対象になっているが、口頭試問や小論文などの当日の試験でも受験者の基礎学力を測るべく、志望先の選考委員が厳しい目を向けていることを忘れてはならない。入学後・入社後にそれに耐えうる実力を持っているかどうかをいろいろな角度から審査している。

進学 状況

令和六年度卒業生（令和七年三月卒業）は四年制大学への進学者実数は六十四名（卒業生三〇名中）となり、約半数の四九・二％が大学へ進学した（昨年度四七・四％、一昨年度四三・二％）。

延べの合格者では、国公立大が十七名、そのうち総合型での合格者は四名、学校推薦型は八名、一般入試は五名という結果だった。私立大学合格者は四十八名で、主な県内進学者の実数は、国際医療福祉大学十二名、白鷗大学九名、帝京大学六名などと

なっている。

また四年制大学以外では、短大進学者二名（県内）、専門学校進学者三十九名（三〇・〇％）となっており、大学・短大・専門学校を合わせた全進学者の割合はちょうど八割となった。

今回の本校の特徴として、まず四年制大学では昨今の全国的な傾向ではあるが年内入試（総合型・学校推薦型）の割合が多く、特に国公立大学では十二名が年内入試で合格している。また、一般入試の共通テストを利用する入試（国公立大、私大共テ利用）では、比較的高い得点率

であつても今年は全国平均点が上昇したため、特に文系の学部学科などで思った以上に苦戦を強いられた。しかし、そのような中でも最後まであきらめずに受験し、合格を勝ち取った生徒もいた。また主に専門学校希望者などの出願傾向として、医療系全体の志望者数は大きく変動しなかったものの、志望の詳細においては看護希望者が減少し、理学療法、放射線技師、視機能療法、言語聴覚などの看護系周辺領域あるいは歯科系の志望が増加傾向にあつた。

就職 状況

令和六年度は、民間企業二十名、公務員四名の生徒が合格を果たした（全体の二八・五％）。本校は五クラスから四クラスになり三年目となるが、クラス減直後の二年間は就職希望者が十名前後と少数で推移した（昨年七・二％、一昨年二・一％）。三年目となり予想通り就職希望者の割合が以前の割合に戻り始めた様子である。民間企業の状況としては、ここ数年の景気向上と人材不足を背景に、本校に寄せられた求人数、各社の採用人数ともに増加した。また、高卒初任給も上昇傾向であった。しかし採用試験自体が易化するということではなく、残念ながら不採用となった試験も複数あつた。

今回、就職希望者全員が県内企業（那須烏山市、宇都宮市など）を希望しており、この点は例年と変わらない傾向であつた。

〈進路動向〉 視点と展望

大学・短大の全体像がここ数年で大きく動こうとしている。実は文部科学省は今、高等教育の改革に本腰を入れているのである。私立大学・短大などでは二〇二四年度から五年間、集中改革期間と位置づけ、大学の統合・廃止・学部再編に取り組み始めている。そのため各大学の内部改造や募集停止の動きが急ピッチで進んでいる。具体例を挙げれば、県内では國學院大学栃木短期大学と足利短期大学の募集停止や作新学院大学女子短期大学の共学化、帝京大学理工学部四学科の総合理工学科への再編とデータサイエンス学科設置（板橋）、国公立大でも宇都宮大学のデータサイエンス経営学部創設があつた。その他、県外に目を向けても、上智大学短期大学部の募集停止をはじめ二〇二五、二〇二七年度の間に全国で少なくとも四十五校の短期大学が閉学するという。また女子大や文系大学の改革として、女子栄養大学の共学化と「日本栄養大学」への名称変更や日本女子大学の理系学部新設などがある。この背景には、理系分野の学生を三五％から五〇％に引き上げるといふ政府が掲げている目標がある。

まさに今、この国全体の大学・短大大改造計画の真っただ中なのである。急速に進む少子化の中、現在九〇〇以上ある大学・短大は、あと十数年後には七〇校程度が不要となつてしまうという推測もある。

このような大改造計画は、私立大学だけではなく、当然、国公立大学の入試方式にも影響を及ぼしている。二〇二六年度入学者選抜試験つまり今年度（令和七年度）の三年生が受験する入試においても、これまでにないほど多くの国公立大学で変更が発表されている。本校生の志望校によく名前の挙がる関東圏、東北圏の大学でも多数変更が見られる。少し挙げてみると、宇都宮大（工・化、工・機情）、茨城大（教育）（理）（地域未創）、福島大（農）、山形大（教）（農・食生）、群馬大（共教）、埼玉大（教養）、新潟大（教）（工）、秋田県立大（シス科）（生資、都留文大（国教）、長野大（地経）などで興味深い入試変更点が見られる。詳細は各大学のHPやベネッセなどのHP、または国立大学協会などのHPでも一瞥で見ることができるので、ぜひチェックしてみよう。

今のように、そもそも大学・短大の体制自体が大きく揺れ動いている状況の中で、志望校を選んでいくことはなかなか至難の業だと思う。そのような不確定要素が多いときには、まず①「まめに情報収集を行うこと」、②「自分の軸（やりたいこと）をブレさせないこと」、そして③「最後まであきらめなければ思わぬチャンスが訪れやすいこと」を大切にしてほしいと思う。泣いても笑っても高校生が進路決定していく時期は変わらないし、それは人生で二度きりなのだから、自分であらゆる努力を投じてそれを成し遂げてほしい。



先輩からみなさんへ、進路実現へのアドバイス

今春卒業した先輩方から在校生のみなさんに向けた進路実現へのアドバイスやメッセージを掲載します。実際に使った参考書やおススメの勉強法など、先輩方ならではの具体的なアドバイスです。これから受験生として頑張っていく人たちや、日々の学習で悩んでいる人たちにとつてとても心強いメッセージだと思います。

協力してくれたのは次の三名の方々です。ぜひみなさんの進路実現に役立ててください。

野澤 恩さん（宇都宮大学共同教育学部）

大島 葵斗さん（都留文科大学教養学部学校教育分野）

滝田美奈心さん（栃木県立衛生福祉大学校歯科技術学部）

歯科衛生学科

① 科目ごとの勉強法を教えてください

国語

〈現代文〉

- ・課題文型の小論文をやってみる、心情語の語彙を増やす。
- ・問題の中に出てきた分からない単語を調べる。
- ・定期テストではテスト前に本文をもう一度読み直し、授業プリント等の見直しをしています。自主学習では第一学習社の「ニューエイジ現代文基礎」をやっていました。また、本を読む時間をとるように心がけていました。



〈古文〉

- ・古文単語帳（学校で配られたもの）を繰り返し見て覚える。
- ・定期テストでは話の流れを確認し、登場人物の生い立ちや作者、作成年など出題されそうなプラスの情報に目を通すことを意識していました。また、テスト期間中に予想問題を立てたり、分からないところは先生や友達に教えてもらいアウトプットできるかの確認をしたりしていました。自主学習では古単語帳を出版社の異なる二冊を使って学習していました。また、長期休みの時にはプリントをいっただいて学習していました。

〈漢文〉

- ・明説漢文を見ながら、特に大切なところ、読むだけでは覚え

きれいなところをノートにまとめる。

- ・定期テストと自主学習ともに明説漢文（パンダ）を使用していました。文法を覚えるだけではなく、例題を取り組むようにしていました。

数学

- ・授業で習ったところはその日のうちに復習する。クリアーに載っている似たような問題を解く。
- ・定期テストでは必ず出題される問題は確実にできるようにし、教科書でできた問題はクリアーで同じ系統の問題を解いてできるようにしたか確認していました。

英語

- ・「2か月で攻略！大学入試共通テストリーディング」という参考書を使って問題の解き方や本文と問題文の解きやすい見方を勉強した。



- ・寝る前に単語帳を見て、朝もう一度同じ場所を見返すと覚えやすい。
- ・定期テストではテスト範囲の単語の確認を中心に学習して

いました。自主学習では先生にプリントと丸付けをお願いし学習していました。

地歴

〈日本史〉

- ・学校で配布されたワークを解く。起こった出来事、重要な人物を時系列順にノートにまとめる。

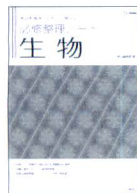
〈地理〉

- ・定期テストではワークを中心に学習し、共通テスト対策では様々な問題に応用できるように知識をつけていました。

理科

〈生物〉

- ・セミナーの問題を解く。分からないものは図録を使って調べる。イラスト、図を使って習ったものをまとめる。
- ・定期テストではセミナーを何周も学習し、分からないところは先生に質問していました。自主学習では文英堂の「必修整理ノート生物」を使用していました。書き込む際にどの紙が書きやすいかという点でワーク選びをしました。ノートにまとめるのと理解しやすい時もあったので、まとめる内容を決めてノート片面に埋めるという学習方法もしていました。



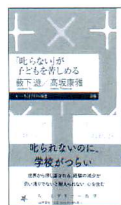
〈化学〉

- ・暗記するところは語呂合わせを使って覚える。計算問題は公式を覚えて問題を解く。
- ・定期テストと自主学習ともにリードαを何周もしていました。苦手な分野でもあるので問題の解き方から先生に教えていただいていたようにしていました。

小論文

- ・参考にした書籍「街場の教育論」と「叱らない」が子どもを苦しめる（私は教育の分野に進学したいと考えていたのでそのような本ですが、他の分野を学びたい方はそれに合った本を使用することをお勧めします。）
- ・国語科の先生二人か二人に小論文の添削をお願いし、進学したい大学の過去問を三回ずつ解く。その次に分野に関連のある課題文を二回ずつ解き、また最初に行った大学の過去問を解く。





・志望校の過去問題を見つけて練習する。小論文を書くのに慣れてきたら時間を測って練習をする。自分が進む分野に関連するニュースを調べる。

・小論文は、時間を気にして書くようにしていました。また、受験に必要なか不明でも小論文模試を受け、練習していました。ワークなどは購入せず、国際医療福祉大の過去問や教員採用試験の過去問などで分からない単語などを調べていました。読書をしていたことが文章を書く上で強みになったと思いました。

2 受験対策勉強全般について教えてください

受験全般

・私は志望校が決定したのは三年生の九月でした。(今考えるときと早い時期に先生に相談し、志望校の決定をすればよかったと考えています。)初めは志望理由をうまく書くことができなかったのですが、担任の先生が紹介してくださった先生と一緒に書きました。(箇条書きでなぜこの大学に進学したいのかや将来どのようなことをしたいのかを書き出し、

そこから志望理由になるような文章へ)志望理由書が完成した後は、小論文の添削をその先生にお願いしました。試験が十一月末にあつたため二か月ほど土曜日と日曜日を除いて毎日小論文を書き、朝、学校へ登校したときに先生へ提出し、昼休みか放課後に返却してもらい、次に小論文を書くときに気を付けた方がいいことや言葉の組み合わせ方を教えてもらい、学校に残ったり、家で書き直したりして、また提出するということを試験の前日まで繰り返しました。また試験の二週間前から他の先生にも小論文の添削をお願いし、小論文を書くときの考えが偏らないようにしました。

私が受けた小論文の試験は課題文型で設問が二つあり設問の形式が二つありました。私は先生と相談し、小論文を対策する時間が少なかったため過去問の傾向から片方の形式をたくさん書きました。しかし本番の試験では、対策していた形式ではない方の設問が出題されてしまいました。それでも二か月ほぼ毎日書いたおかげでなんとか対応することができました。この経験から、これから受験を控えている方は早めに志望校を決定し、試験に小論文がある方は、最低でも二か月以上前から取り組むことをお勧めします。

・英単語、古文単語、暗記系の科目は夜寝る前に勉強をして朝もう一度見返すと覚えやすい。

・受験対策は志望校が決まったから始めるとよい。(私の場合ですが、三年生の五月から対策をはじめ、十月に受験しました。)

・勉強法は①に書いたこともありですが、私は褒めてもらうことややる気が出るタイプなので、「ここまで頑張りました。褒めてください。」と先生に言っていました。受験対策では面接練習を様々な教科の先生方をお願いし、「私を知らない面接官」を想定して練習しました。模擬面接は、全部で八回程行いました。授業レポート作成は前例がない状態だったので、流行りの教育ワードを教えていただき、レポートの書き方を練習しました。志望理由書などは部活の大会もあったので夏休み前に二校分作成し、添削をお願いしました。また、学校調べを早目にしていたので、新しい受験方法で自分の得意分野を活かすことができたのかなと思いました。



進路指導部より

いよいよ令和七年度がスタートしました。この一学期は今年度、進路実現へ一歩踏み出せるかどうかの重要な時期となります。出遅れないようしっかりと集中しましょう！

ジでできていますか？
今回はそれを少し書き出してみたいと思います。

(一) 志望先の具体的な検討
(自分の目指す姿とその方向性を念頭に)

(二) 試験形態の確認
(受験に使う科目も含む)

(三) 年間スケジュールの把握
(出願期間は？、試験はいつ？、学校行事との兼ね合いは？)

(四) 実力の確認
(基礎が欠損しているところはない？合格圏までどのくらい？)

(五) 家庭内での共通理解
(経済状況を含めて)

などです。(一)はすぐに結論は出ませんが、「リアルに考え始める」ということです。担任の先生や保護者の方とよく相談をして決めていくのです。(四)について特に進学を考えている人は、「夏までに基礎固めを完了する」と考えてください。そしてそのように計画を立てていきましょう。毎日の積み重ねに勝るものはありません。日々の学習を大切に、しっかりと成功をつかみ取りましょう！

とここで昨年度、本校では進路実現に向けて活用してほしい資料として、『進路資料』というものをつくり「Teams」でアップしました。二、三年生の皆さんはもう見ましたか？もし、まだ見ていない人がいたら一度ファイルを開いてみてください。そちらにも「どの時期」に「何をすべきか」が詳しく書いてあるのですが、改めて皆さんは、「もし自分が受験生になったら、まず最初に何をやるべきか」はイメージ



令和6年度卒業生合格・内定状況

令和7年3月31日現在

(1) 大学合格者数一覧

大 学 名	総数	学部	学科	人数
<国公立>	17			
山形大	2	理	理（数学）	1
		工	機械シス工	1
福島大	2	人文社会	経済経営学類	2
茨城大	2	工	情報工	1
			物質科学工	1
宇都宮大	4	共同教育	学校／教育人	1
		工	基盤／化学系	1
			基盤／機械情	1
		農	農業環境工	1
新潟大	1	経済科学	経済総合	1
釧路公立大	1	経済	経済	1
群馬県立女子大	1	文	国文	1
前橋工科大	1	工	建築都市環境	1
都留文科大	1	教養	学校教育	1
尾道市立大	1	芸術文化	日本文	1
鳥根県立大	1	国際関係	国際／国際関係	1
<私立>	54			
郡山女子大	1	家政	生活科学	1
		薬	薬	1
国際医療福祉大	12	保健医療	看護	1
			言語聴覚	2
			視機能療法	3
			理学療法	2
		医療福祉	医療福祉・マ	3
作新学院大	3	経営	経営	2
		人間文化	心理コミュニ	1
白鷗大	14	法	法律	3
		経営	経営	7
		教育	発達／スポー	2
			発達／児童教	2
文星芸大	1	美術	美術	1
上武大	1	ビジネス	スポ／救急救	1
駿河台大	1	スポーツ	スポーツ	1
ものづくり大	2	技能工芸	建設	2
淑徳大	1	教育	こども教育	1
和洋女子大	1	人文	心理	1
工学院大	1	建築	建築総合	1
大正大	1	臨床心理	臨床心理	1
大東文化大	2	外国語	英語	1
		経営	経営	1
帝京大	6	経済	地域経済	2
		理工	バイオサイエ	3
			機械・精密シ	1
東京工科大	1	デザイン	デザイン	1
東洋大	2	文	史学	1
		国際イブ	国際地域	1
二松学舎大	1	文	文	1
日本大	1	工	機械工	1
湘南医療大	1	保健医療	リハ／理学療	1
令和健康科学大	1	リハビリ	理学療法	1
大学計	71			

(2) 短期大学合格者数一覧

短期大学名	総数	学 科	人数
作新学院大女子短大	1	幼児教育	1
短期大学計	1		

(3) 専門学校等合格者数一覧

専 門 学 校 等 名	総数	学 科	人数
<県内>	33		
栃木県農業大学校	2	農業総合	1
		畜産	1
栃木県立衛生福祉大学校	1	歯科衛生	1
栃木県県立産業技術専門校	1	自動車整備	1
関東職業能力開発大学校	1	生産技術	1
済生会宇都宮病院看護専門学校	2	看護	2
栃木医療センター附属看護学校	1	看護	1
宇都宮市医療保健事業団附属宇都宮准看護高等専修学校	1	看護	1
国際ファッションビューティ専門学校	5	エステティックビューティー	3
		ファッション	1
		メイク・ネイル	1
大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校	4	公務員	2
		医療事務	2
国際看護介護保育専門学校	3	こども学科幼稚園教諭・保育	1
		医療事務学	1
		看護学科	1
宇都宮ビジネス電子専門学校	3	チャイルドマインダー	1
		公務員総合	2
国際ペット総合専門学校	2	ペット総合	2
宇都宮アートアンドスポーツ専門学校	1	声優・アナウンス	1
宇都宮メディア・アート専門学校	1	ビジュアルデザイン	1
宇都宮日建工科専門学校	1	建築設計	1
国際テクニカル調理製菓専門学校	1	調理経営学	1
さくら看護専門学校	1	看護	1
専門学校日産栃木自動車大学校	1	自動車整備	1
栃木介護福祉士専門学校	1	介護福祉	1
<県外>	7		
東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校	2	Vtuber エンターテイメント	1
		ダンス&アクターズ科	1
東京スポーツ・レクリエーション専門学校	2	パーソナルトレーナーインストラクター	1
		スポーツビジネス	1
東京すし和食調理専門学校	1	和食調理科（2年制）	1
東放学園専門学校	1	放送芸術	1
横浜こども専門学校	1	子ども総合	1
専門学校等計	40		

(4) 就職先一覧

就 職 先	人数
<民間>	
矢崎部品栃木工場	5
鬼怒川グランドホテル	2
トヨタ自動車	1
株式会社ヤマダ電機	1
コメリ	1
鳥山信用金庫	1
JA 南那須	1
株式会社 吉野工業所 小川第二工場	1
住友金属鉾山シボレックス	1
日本栄養給食協会	1
ハーベストネクスト（黒磯地区）	1
有限会社三誠（なすの斎場）	1
ジョイコム株式会社（携帯電話販売・インターパーク）	1
こぶしの丘	1
株式会社キヤサンオート	1
<公務員>	4
栃木県警（行政）	1
那須烏山市役所	1
塩谷広域行政組合消防本部	1
自衛官候補生	1
就 職 計	24

【進路状況（実人数）】

（ ）内は昨年度

		延べ人数
大学	国公立	16 (12)
	私立	48 (61)
短期大学		1 (6)
専門学校	県内	32 (47)
	県外	7 (12)
就職	民間	20 (11)
	公務員	4 (0)
その他		2 (3)
合計		130 (152)

